

小山田桜台 まちづくり協議会ニュース

みなさまこんにちは 小山田桜台まちづくり協議会ニュース第9号の発行にあたり、ごあいさついたします。平成15年度に、まちづくり協議会が発足してから4年が経過しました。これまで、当団地を建設する際に都市計画として決定された「一団地の住宅施設*」の問題やその対応方向について検討・議論して参りました。今年度は、町田市住みよい街づくり条例に基づく地区街づくり団体として、これまでの検討を前進させ、具体的な目標づくりに向けて検討を進めております。今号では、平成19年12月9日に開催しました「小山田桜台団地地区街づくりプラン素案(方針)の住民説明会」の開催経過と説明会でいただいた質問・意見を紹介するとともに、今後の検討の進め方についてまちづくり協議会としての案を示させていただきます。皆様から、ご意見等をいただければ幸いです。協議会は「参加自由な開かれた協議会」です。皆様の参加を頂きながら、一步一步検討内容を前進させていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

* 一団地の住宅施設とは、良好な住環境を有する住宅の集積的建設とこれに付随する道路・公園・店舗などの公共・公益的施設を一体的に整備することを目的とした都市計画法に基づく都市施設で、建てられる建物用途から建ぺい率・容積率に至るまで厳しく規制されています。

小山田桜台まちづくり協議会会長 佐藤 巖

1 住民説明会(12/9)の開催概要

・昨年12月9日(日)午前11時から、当団地集会所において、「小山田桜台団地地区街づくりプラン素案(方針)の住民説明会」を開催しました。

① 当日の出席者

・**団地住民67名**、都市再生機構1名、アドバイザー1名、町田市都市計画課2名の出席をいただきました。

② 当日の開催経過

- 会長挨拶
- 町田市都市計画課長挨拶
- 資料説明(パワーポイントで説明)
 - 都市計画一団地の住宅施設の抱える問題点と対応の考え方、協議会のこれまでの活動経緯、地区街づくりプラン素案(方針)について説明。
- 質疑応答(次頁参照)



住民説明会当日の風景。67名の団地住民が会場を埋め尽くしました。

2 住民説明会で示した地区街づくりプラン素案(方針)

・「公園団地」の形成をコンセプトとして、現在ある良好な住環境の保全を図るとともに、センターの活性化、ファミリー世帯の流入促進など、魅力的な団地形成をめざす。



小山田桜台団地の将来像—公園団地のイメージ

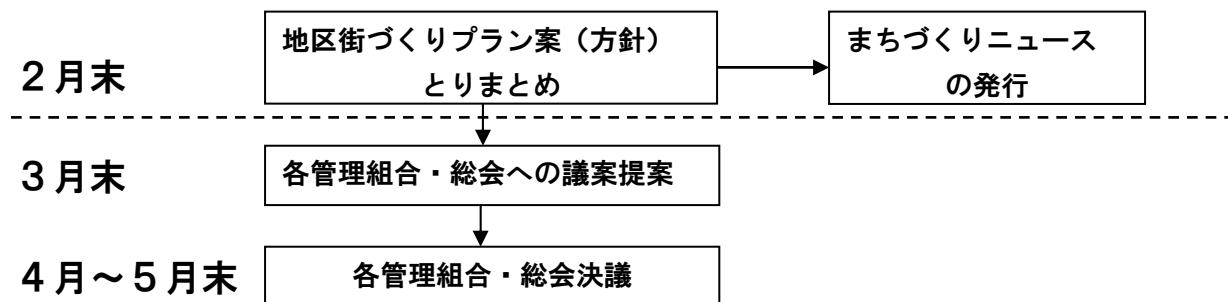
3 住民説明会での質問・意見

・当日、住民のみなさまからいただいた質問・意見の概要を紹介します。

質問・意見	回答
団地も高齢化しているのに、若い人との融合を図りながらセンターの活用を検討して欲しい。例えば、近隣センターの空き店舗を活用して、高齢者施設やサービス施設、NPO等の活動拠点等に活用していくことも考えられないか。	センター集会所は、都市機構の持ち物であり、我々が勝手に出来ないところがあるが、将来的には、都市機構の所有から自主管理に変えていきたい。
公園団地は仮称だろうから、呼称を一般募集してはどうか？素案を作成したのは誰か？一般の地権者の意見が入っているのか？地区計画への移行のメリットを明確に示して欲しい。	名称に関しては、みなさんの意見を聞くようにしたい。現在、各管理組合から異論は出ていない。素案を作成したのは協議会である。メリットは、硬直した古い法律に縛られている現状を、住民の意思で変更が出来るようにすること。厳密に言えば、団地内の緑地を駐車場に変更する事も現状では脱法行為となる。
污水处理場跡地の活用について都市機構はどう考えているか？	地区計画へ移行すれば利用が早期に図られる。
幼稚園用地は20年以上ほったらかし。どうするか。	都市機構としては、皆さんと一緒に考えていく姿勢である。現況では、変更が出来ない。地区計画へ移行する条件を詰める過程で考えていきたい。
公園団地、緑多くの方針が良いと思う。谷戸池の今後のイメージを説明して欲しい。	もっと親しめるものにしていきたい。具体的枠組みはまだない。
今の協議会のメンバーはどうなっているか？	各管理組合の理事で構成されている。又、自由に参加してよい会である。
地区計画への移行は是非進めてもらいたい。スケジュールをはっきり設定して欲しい。	積極的に進めます。今後のスケジュールは未だ定まっておられません。今は示した方針(案)を各管理組合総会にて承認していただくことです。
都市計画法と区分所有法、各管理組合規約との関係の整合を図って進めてもらいたい。	地区計画は都市計画法であり、区分所有法も法であるため、法に抵触するものではないと思っております。
まちづくりで住民参加は大事。ないもの探してなく、あるもの探して行こう。遺跡含めて、皆が小山田桜台を知る事から始めてほしい。	来年歩こう会をしようと思っている。ぜひ参加して欲しい。

4 今後の進め方(案)

・まちづくり協議会としては、今後、「地区街づくりプラン素案(方針)」の修正事項を討議し、「地区街づくりプラン案(方針)」として、2月中に各管理組合に配布していく予定です。



5 谷戸池アクションプラン実践部会の活動状況

昨年12月19日、町田市公園緑地課と懇談しました

公園は、本来人の繋がりが持てる唯一の空間で、人が絶えず居る事で子供たちの安全・安心が確保される事にもなる、との挨拶から懇談が始まり、町田市公園緑地課と住民参加者9名とで約1時間半に渡って谷戸池への思いを語りました。

<主な懇談の話題>

- ベンチ修理・あずま屋のペンキ塗りをやってみたい。○花を植えたら？○樹木の伐採候補を決める。参加者で季節毎にエリアを決めて、剪定など作業の内容を決め、市公園緑地課と一緒に活動する。
- 将来的には、住民がいつでも集まれる場所として、センター集会場や谷戸池公園維持を市と協働で管理できる組織を作る方法も検討する。○掃除道具の収納できる物置が欲しい。など

これらを含め、今後、谷戸池アクションプラン実践部会の中で「谷戸池のあり方」などについて意識を共有しながら、市の関係部署との話し合いを進めていきます。また、谷戸池清掃を、毎月第2日曜日午前9時から実施しています。皆様のご参加をお待ちしております。

.....
小山田桜台まちづくり協議会は皆さんが主役です。まちづくり協議会への積極的な参加もお願いします。また、まちづくり協議会の詳しい内容については、各管理組合事務所備え付け資料、まちづくり協議会ホームページを閲覧いただくか、(<http://oyamadasakuradai.com/>)、下記に示す協議会の会員にお問い合わせください。

【小山田桜台まちづくり協議会 会員一覧】

団体名	団体代表者・会員
会長：佐藤 巖 (1-2-3-205)	1-2 白石 洋・猪野 忠司
副会長：深谷修司 (2-2-8-502)	1-5 江藤 利彦・金谷 康夫
宮原正国 (1-16-76-2)	1-7 菊池 勝敏・藤本 久夫
監査：大下亮(2-3)	1-11 松高 利光・関原 敏充
書記：高本明生(1-2)	1-16 堀内 俊一・岩城 宣明
会計：青山栄子(1-5)	2-2 柴田 俊一・青島 洋司
自由参加者：	2-3 桜井 芳雄・上林 達雄
佐藤彰(1-11)、田中章公(2-10)、	2-9 松島 正太
早苗外次(2-11)	2-10 高橋 雄二・堀 壽雄
谷戸池アクションプラン連絡窓口：	2-11 川出 健一・小菅 庸夫
早苗：042-797-6940	2-13 久米 祥夫・松井 聰二郎
宮原：090-4129-7672	2-15 塩澤 信吾・酒井 武久